

# まちのわだい

## 多久市を照らした聖火リレー

5/10 [Mon]

東京2020オリンピック聖火リレーでランナー9人が多久市内を駆け抜け、当日は600人が沿道から拍手で応援しました。

多久高校前でスタートを切った東原岸舎西溪校9年生の中村太河<sup>なかもらいが</sup>さんは「聖火ランナーに選ばれて夢のようだった。これまでの人生で最大の挑戦ができて楽しかったし、この経験を糧にオリンピックをはじめとした世界大会への出場など、もっと大きなことにも挑戦したい」と話しました。



▲出発式で横尾俊彦市長がランナーへエールを送りました



①中村太河さん  
(多久高校正門前)



②深町正典さん  
(多久郵便局東)



③栗山千代子さん  
(児童センター入口)



④小園敏則さん  
(自由ヶ丘入口付近)



⑤冨永ボンドさん  
(浦山交差点東)



⑥香月裕行さん  
(浦山交差点西)



9人のランナーが沿道に手を振りながら笑顔で聖火をつなぎました



⑦金子晴信さん  
(特別養護老人ホーム前)



⑧久保貴大さん  
(多久市砂原交差点付近)



⑨ニューエン・スティーブンさん  
(多久駅北交差点付近)